

フランス企業団来日 FRENCH HEALTHCARE DAYS


2025年10月6日(月) - 10日(金)



医療・バイオテクノロジーの 世界的リーダー、フランス

フランスは、医療バイオテクノロジーの分野で世界をリードする国のひとつです。

競争力のあるクラスターや革新的なハブ、世界トップレベルの大学病院を中心としたダイナミックなエコシステムが形成されており、優秀な人材や投資家、国際的なパートナーを惹きつけ続けてきました。

フランスには、医療分野で事業を展開するバイオテクノロジー企業が800社以上拠点を構えており、免疫療法、遺伝子・細胞治療、ワクチン、希少疾患、個別化医療などの主要分野で高いイノベーション力を誇っています。

このエコシステムは、世界的に評価の高い学術研究機関に支えられており、大学や医療センターとの緊密な連携のもとで発展を続けています。

また、フランスのバイオテクノロジー産業は国際展開にも非常に積極的です。フランス企業はその高度な専門知識を世界に発信し、主要な国際コンベンションにも積極的に参加しています。外国企業との協業を通じて、革新的なヘルスケアソリューションの開発・提供を加速させています。

革新



推進力



国際性



BIOTECH & PHARMA

affilogic

BiPER
Therapeutics

covalab
R&D in Biotechnology

lovaltech
Beyond Immunization

NanoMedSyn

SUPERBRANCHE

PRIOTHERA

VECT-HORUS
BREAKING BARRIERS

CRO & CDMO & SERVICES

ALP

BANOOK
GROUP

UNITHER
PHARMACEUTICALS

GROUPE
ICARE

TECHBIO & MEDTECH

NETRI

sounduct

INSTITUTE & OTHERS

institut
Curie

INSTITUT
Pasteur

LYONBIOPOLE
AUVERGNE-RHÔNE-ALPES
THE HEALTH INNOVATION NETWORK

フランス企業団

Business Franceは、医療バイオテクノロジーおよびライフサイエンス分野におけるフランスの専門性とイノベーションを紹介する機会として、フランス企業17社からなる代表団を日本に招致できることを誇りに思います。

これらの企業は日本市場に高い関心を寄せており、新たなビジネスチャンスや戦略的パートナーシップの構築に積極的に取り組んでいます。





Combining Nanofitins® to design ideal targeted therapies

Affilogic(アフィロジック)は、Nanofitins® (ナノフィチン) を基盤とする治療薬の開発に特化したフランスのバイオテクノロジー企業です。自社開発プログラムおよびグローバルな製薬企業との共同研究を通じて、革新的な医療ソリューションを追求しています。

Nanofitin®は、従来の抗体の約20分の1のサイズでありながら、高い安定性を誇ります。シンプルかつ迅速、実証された方法で容易に組み合わせることができ、理想的な標的分子を設計します。

4つの主要プログラム:

1. Bus2Brain: 中枢神経系(CNS)疾患の治療を再活性化するための生物製剤の脳内送達技術
2. Respitide: 呼吸器感染症を対象とした吸入型抗ウイルス・Nanofitin®治療薬
3. GI Job: 経口投与による消化管疾患の標的治療
4. ODC: 固形腫瘍を対象とした、新たなセラピューティックウィンドウ (therapeutic window) を持つ小型 Nanofitin®-Drug-Conjugates

さらにAffilogicは、NanoVectorを活用し、治療用化合物(ASO、siRNA、ナノ粒子、抗体、酵素、ペプチド、CAR-T、AAVなど)を特定の細胞や臓器に届けるために、外部パートナーと提携をしています。

このようなプログラムは、Nanofitin®の多様性を示しています。Nanofitinは、有効成分(API)として、または治療分子を特定部位へ輸送するためのベクターとして設計されており、全身投与に加え、消化管内での局所効果を狙った経口投与や、直接肺への送達も可能です。

面談を希望する日本企業:

大手製薬企業、中規模バイオ企業、資金調達済みの小規模バイオ企業



<https://www.affilogic.com/>

Olivier KITTEN (オリヴィエ・キットウン)
CEO

olivier@affilogic.com

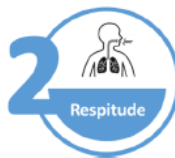
Affilogic is investing in 4 programs leveraging the core advantages of the Nanofitins®:



Enhanced brain uptake
of biologics



Targeting GI tract diseases
by oral administration



Inhaled antiviral therapeutics
against respiratory infections



Small size Drug Conjugates
against solid tumors with
new therapeutic window



Moreover, Affilogic is partnering with third parties to deliver their therapeutic compounds to specific cell/organs (ASO, siRNA, nanoparticles, antibodies, enzymes, peptides, CAR-T, AAV...).





BiPER
Therapeutics

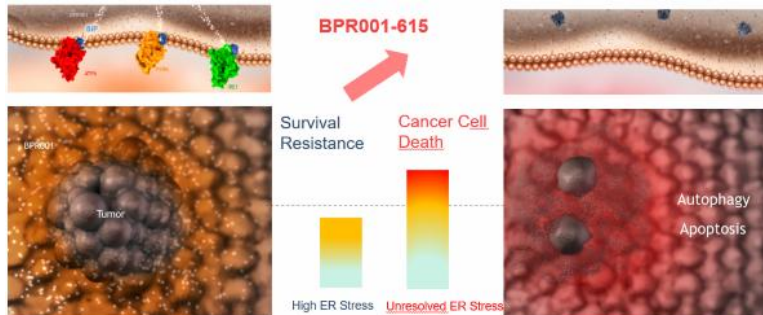
BiPER Therapeutics(バイパー・セラピューティクス)は、がん治療における新たな治療の道を切り開きます。

当社の最初の臨床候補薬「BPR001-615」は、画期的な経口低分子医薬品であり、がん細胞を「燃え尽きさせる (burn out)」ことで消化器系腫瘍を治療します。BPR001は、がん細胞の生存に深く関与し、腫瘍や患者の血漿中で過剰発現すると非常に予後不良となるBiPというタンパク質を阻害します。BPR001-615は、患者の血漿中におけるBiPの過剰発現レベルに基づく精密医療アプローチにより、BiP陽性患者の約50%を対象に開発されました。

本剤は単剤療法として、または標準治療との併用療法として服用可能な経口薬として設計されており、患者の治療成績向上を目指しています。前臨床試験では、特許保護されたデータにより、BPR001が単剤でも標準治療を上回る効果を示し、さらに化学療法、分子標的治療、免疫療法など多くの標準治療薬との併用により、治療効果を高めることが証明されています。

当社はグローバル展開を迅速に進め、企業の成長を図るとともに、投資家の皆様にこの輝かしい未来への旅路に参加していただき、共に価値を創造し、世界中の患者様に革新的な治療法を届けていきたいと考えています。

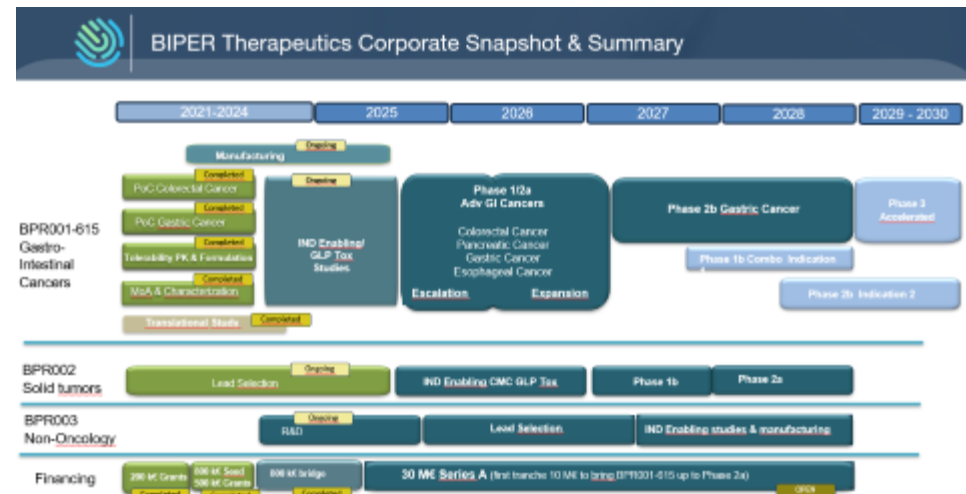
面談を希望する日本企業: 投資家、製薬企業



<https://biper-tx.com/>

Mehdi CHELBI (メディ・シェルビ)
CEO

mehdi.chelbi@biper-tx.com





Covalab(コヴァラボ)は、1995年に設立されたフランスのバイオテクノロジー企業で、抗体工学の専門知識で高く評価されています。30年近い経験を持ち、DNA免疫法などの先進技術を活用した、ポリクローナル抗体、モノクローナル抗体、scFv、FAb、VHH、および組換え抗体など、幅広い抗体の設計・開発を専門としております。

当社では、研究・診断・治療などの特定のニーズに対応し、カスタマイズ可能な、抗体作製のためのフレイメンテグレーション・プラットフォームを提供しています。その専門知識は、がん研究、神経科学、自己免疫疾患など、さまざまな分野に及びます。

また、免疫原および動物宿主の慎重な選定、厳格なスクリーニングプロセス、そして最先端の抗体特性解析といった包括的なアプローチを採用しています。品質への強いこだわりを持ち、ISO 9001:2015認証を取得し、サービス、製品、研究開発における卓越性を追求しています。

面談を希望する日本企業:

ライフサイエンス分野の研究用製品の販売業者、アカデミア(大学や公的研究機関)の生物学的研究室、バイオテクノロジークラスター



25 Years



15,000
Products



All inclusive
Services



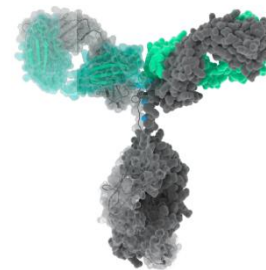
Scientific
Team



<https://www.covalab.com/>

Meddy EL ALAOU (メディ・エル アラウイ)
CSO

meddy.elalaoui@covalab.com



カスタム抗体



カタログ製品



Lovaltech(ロヴァルテック)は、感染症に対する次世代型の経鼻ワクチンを開発する、フランスのバイオテクノロジー企業です。INRAE(フランス国立農業・食品・環境研究所)とトゥール大学の最先端の学術研究からスピンアウトし、針を使用しない経鼻ワクチンを開発、病原体の侵入部位である粘膜の免疫を強化し、予防と治療の両面での効果が期待される革新的なワクチンソリューションを提供しています。

開発中の経鼻型COVID-19ワクチン「LVT-001」は、現在および将来の変異株を標的にした新規ワクチンです。強力な粘膜免疫および全身免疫応答を誘導するよう設計されており、複数の変異株に対する広範な防御効果や感染防止免疫（Sterilizing immunity）を示しています。融合タンパク質とGRASグレードの添加物を用い、安全でスケーラブルな製造が可能であることも確認されています。現在、欧州医薬品庁（EMA）との連携し、ヒト初回臨床試験を開始しています。当社では、ロングCOVID(コロナ後遺症)、インフルエンザ、マラリアに対する次世代ワクチン候補の開発も進行中です。さらに、経鼻ワクチンの革新的な技術として、当社独自の「Modular Muco-Excipient (ME) プラットフォーム」という技術基盤を構築しました。

面談を希望する日本企業:
バイオテクノロジー企業または製薬企業/免疫学領域

**Beyond immunization,
Nasal vaccines for complete protection
Against infectious diseases and contagiousness**



<https://www.lovaltechnology.com/>

Patrick BARILLOT (パトリック・バリヨ)
President

patrick.barillot@lovaltechnology.com





NanoMedSyn(ナノメッドシン)は、独自のリガンドを用いた画期的な技術プラットフォームを保有しています。このリガンドは「AMFA（アグリコンAglycone部位にMannoseマンノース-6-リン酸類似体を付加した誘導体）」と呼ばれ、細胞膜受容体であるマンノース-6-リン酸受容体（M6PR）と結合します。M6PRは細胞内への取り込みとエンドリソソームへの送達に重要な役割を果たす受容体です。当社の研究により、治療薬にAMFAを結合させることで、細胞内取り込み効率と治療効果がともに向上することが示されました。

応用例：AMFAリガンドは、酵素、ナノ粒子、抗体などさまざまな治療モダリティに結合させることが可能です。特にリソソーム病（ライソゾーム病）など、リソソーム内で酵素が欠損している疾患においては、酵素をAMFA修飾することでリソソームへの送達が促進されます。ナノ粒子に関しては、AMFAリガンドが前立腺や筋肉など複数の臓器を標的としたデリバリーに有望であることが示されています。また、AMFAを結合させた抗体（抗体-AMFA）は、抗原の細胞内分解を促進する新たな機能を持ちます（右図参照）。

メカニズム：

(1)抗体-AMFAが標的抗原に結合、(2)AMFAがM6PRを認識、(3)複合体が細胞内に取り込まれる、(4)酸性のエンドソーム内で抗原が抗体から解離、(5)抗原はリソソームで分解、(6)抗体-AMFAは細胞外に再放出、再び抗原の分解を繰り返す。

このように、抗体-AMFAは複数回にわたって抗原を分解する能力を持っています。

ビジネスモデル： NanoMedSynは、このドラッグデリバリープラットフォームを製薬企業やバイオテクノロジー企業との研究提携およびライセンス契約を通じて展開しています。

面談を希望する日本企業：

長期的な協業(共同研究・開発)を視野に入れた製薬グループ企業
や臨床段階企業

 <http://nanomedsyn.com/>

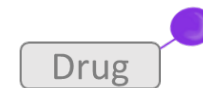
Marie MAYNADIER (マリー・マイナディエ)
General Manager

m.maynadier@nanomedsyn.com

Our ligands
AMFA



Conjugation

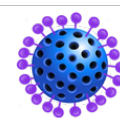


By click-chemistry, our ligands can be conjugated to a wide range of therapeutic agents.

Enzyme-AMFA



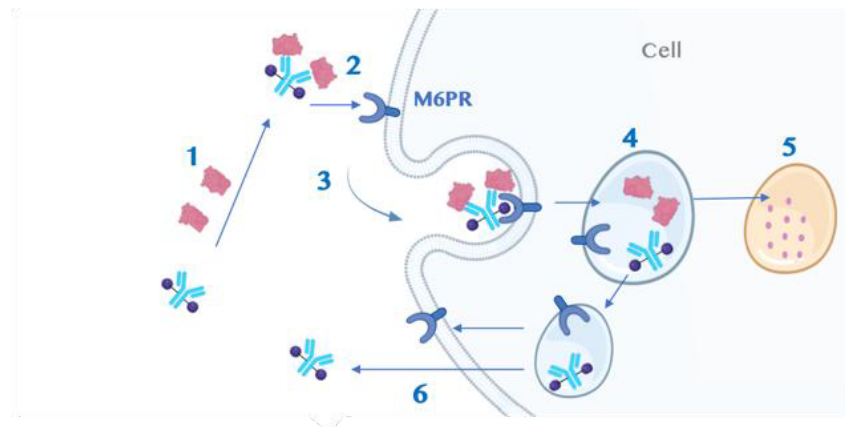
Nanoparticle-AMFA



Antibody-AMFA



Antibody conjugated with AMFA performs antigen degradation





Priothera(プライオセラ)は、同種造血幹細胞移植 (allo-HCT) および、CAR-T細胞療法の治癒力を高める革新的な治療法の開発に取り組んでいます。

当社の目標は、生存率の向上だけでなく、現行の標準治療と比べて、より安全で効果的な長期的治療成果を実現することです。

Priotheraは、血液悪性腫瘍領域におけるアンメット・メディカル・ニーズ(未解決の医療ニーズ)に応えるため、同種造血幹細胞移植における治療成績を改善する免疫調節作用を持つ、革新的な治療薬の研究開発を進めています。

開発中の治験薬「モクラビモド (mocravimod)」は、同種造血幹細胞移植後の維持療法における重要な課題である、白血病に対する移植片対白血病効果 (GvL) の強化と移植片対宿主病 (GvHD) の発症抑制を目指しています。

面談を希望する日本企業:
製薬企業

Priothera, Adding Quality Years to Life



<https://www.priothera.com/>

Philippe LIEVRE (フィリップ・リエーヴル)
Founder & CBO

philippe.lievre@priothera.com



WHY IT MATTERS

In the past decades very little progress has been made to improve relapse rates and quality of life after allo-HCT.

HOW IT WORKS

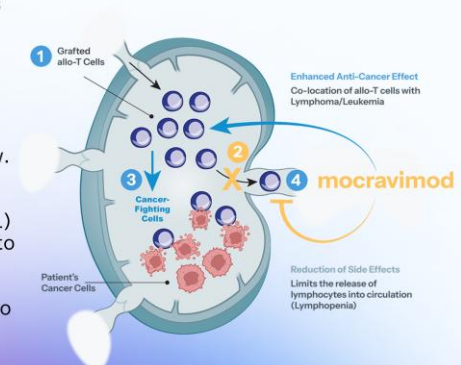
1) Grafted allo-T cells (a type of immune cells that kill other cells) migrate into lymphoid organs.

2) Priothera's investigational drug, Mocravimod, prevents allo-T cells from leaving the lymphoid organs, and therefore accumulate in lymph nodes and bone marrow.

3) The accumulation of allo-T cells results in enhanced killing of resident cancer cells (GvL) that escaped conditioning. This translates into reduced relapse rates.

4) Because fewer allo-T cells are released into the circulation, healthy tissue is spared from immune attack (GvHD). Consequentially GvHD is reduced.

Lymph Nodes & Bone Marrow





Superbranche(シュペルブランシュ)は、細胞（免疫）療法のトレーサーとして使用される高度な臨床応用向けに、樹状高分子(デンドリマー)コーティングを施した酸化鉄ナノ粒子の開発を専門とする、フランスのバイオテクノロジー・スタートアップです。

独自の最先端プロセスを用いて、直径20nm（ナノメートル）の均一な超常磁性粒子を再現性高く合成することに成功しています。このサイズはMRIおよびMPIによる高感度検出や温熱療法（ハイパーサーミア）に理想的とされています。さらに、デンドリマーによる表面修飾により生体適合性が大幅に向上し、毒性が低減されるとともに、さまざまな細胞への効率的かつ長期的な取り込みが可能になります。

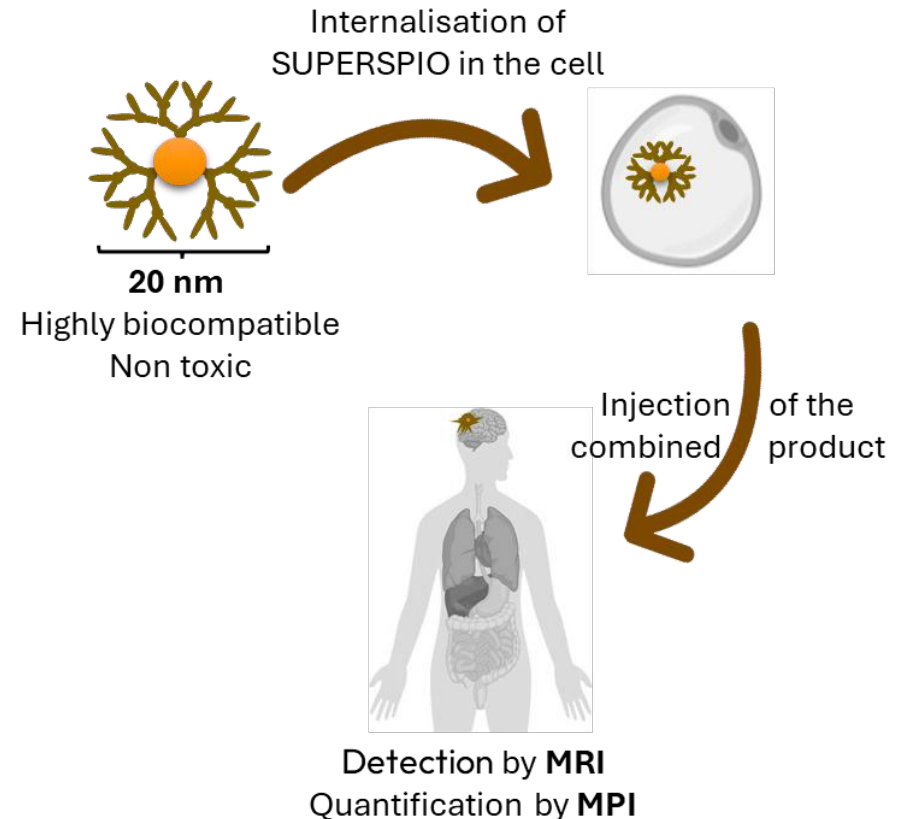
当社のナノ粒子は、iPS細胞、細胞外小胞(EVs)、その他多数の細胞モデルにおいてすでに試験済みであり、高い標識効率と安定性を示しながら、細胞の生存率や機能を損なわないことが確認されています。この技術は、臨床環境において高精度な細胞追跡および治療モニタリングを実現する、堅牢かつスケラブルなソリューションとして、次世代の再生医療、がん治療、細胞治療への応用が期待されています。

面談を希望する日本企業:
細胞を用いた治療法を開発している企業



<https://www.superbranche.com/>

Delphine FELDER-FLESH
(デルフィーヌ・フェルダー＝フレッシュ)
CEO & Founder
delphine.felder@superbranche.com





VECT-HORUS(ヴェクトオラス)は、治療薬や造影剤を、脳やその他の臓器に標的送達を促進するリガンド(ベクター)を設計・開発し、画期的な技術プラットフォーム「VECTrans®」を開発しました。

自社のリガンド(ベクター)に薬剤を結合させることで、多くの医薬品の脳内送達を妨げる血液脳関門(BBB)を通過させることを可能にしています。実際に複数のベクター化分子において、動物モデルでの実証(Proof of Concept)がなされています。

当社は、特定の受容体(特に一部の病理組織に高発現している受容体)を標的とできる可能性に基づき、アンメットメディカルニーズの高いがん(膵臓がん、副腎がん、神経膠芽腫など)や骨格筋・心筋など他の臓器の疾患領域への応用も期待しています。

ビジネスモデル

Vect-Horusのビジネスモデルは、製薬・バイオテクノロジー企業との提携を通じて、脳内送達の制約により十分な効果が得られていない治療用分子をベクター化することに基づいています。提携先の医薬品候補に当社のベクターを適用し、概念実証試験(PoC)を実施。その後、ベクターのライセンスを提携先に供与し、パートナー企業が開発を継続するという戦略を採用しています。これらのライセンス契約から得られる収益は、Vect-Horusの技術開発および自社プログラムの推進に活用されます。

面談を希望する日本企業:

製薬企業/バイオテクノロジー企業

治療用分子を中枢神経系や特定の病的組織に効果的に送達する技術を必要としている企業

Faustine VELASCO RAMEL
(フォスティーヌ・ベラスコ ラメル)
Senior Business Developer
faustine.velasco@vect-horus.com

2023年に2つの重要なライセンス契約を締結



膠芽腫(グリオブラストーマ)およびその他のがんの診断と治療を対象とした、RadioMedix社との共同開発およびライセンス契約を締結しました。本剤は現在、初期の第1相臨床試験段階にあります。



応用分野において世界的に専門性を有する製薬企業との間で、10件を超える研究開発(R&D)提携を実施しています。これらの提携の成果として、すでに複数のライセンス契約およびオプション契約が締結されています。



<https://www.vect-horus.com/>



ALPX(アルピックス)は、フランスを代表するCRO（医薬品開発業務受託機関）であり、EMBL（欧州分子生物学研究所）からスピンオフした企業です。バイオテクノロジー企業および製薬企業向けに、透明性の高い構造生物学サービスを専門としています。当社のミッションは、高品質かつ迅速な構造情報を提供することで、パートナー企業が低分子化合物やバイオ医薬品のリード候補化に集中できるよう支援することです。

当社の自動化されたタンパク質結晶構造解析およびCryo-EM platforms(クライオ電子顕微鏡プラットフォーム)により、あらゆる構造生物学のニーズに対応するワンストップソリューションを提供しています。

サービス：

当社のすべてのサービスには、EMBLで開発された革新的技術であるCrystalDirect™、CRIMSを基盤とした完全自動化・遠隔操作可能な「タンパク質から構造決定まで」の統合パイプラインへのアクセスが含まれます。



Your one-stop solution for fast structure determination and expert screening.

面談を希望する日本企業：
製薬企業、中規模バイオ企業、資金調達済みの小規模バイオ企業



<https://www.alpx-services.com/>

Alexandre DIAS (アレクサンドル・ディアス)
Head of Business Development

dias@alpx-services.com



**Automated
Crystallization Platform**



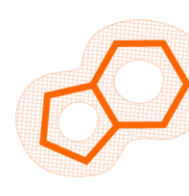
**Data Collection and
Processing**



**Membrane Protein
Crystallography**



**Online
Crystallography**

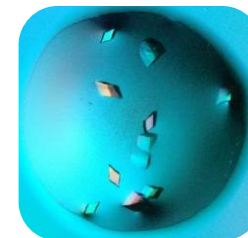


**Structure Solution
Refinement and Analysis**



**Compound and
Fragment Screening**

Cryo-EM 





Banook(バヌーク) は、臨床試験における集中型サービスのグローバルプロバイダーであり、心臓安全性評価、セントラルイメージング、臨床アウトカム評価（eCOA/ePRO）、およびエンドポイント判定に関するソリューションを提供しています。25年以上の経験を有し、バヌークは製薬企業、バイオテクノロジー企業、医療機器メーカーに対して、初期段階から後期段階にわたる臨床試験の設計および実施を支援しています。

フランスに本社を構え、国際的に事業を展開するバヌークは、科学的専門知識、技術革新、そして規制遵守を融合させることで、高品質なデータを提供し、安全かつ効果的な治療法の開発を加速させることを目指しています。

25+

Years of experience

11K+

Sites

2 250+

Trials

120+500

Collaborators & scientific experts

面談を希望する日本企業：

Clinical Research Organization(医薬品(臨床)開発業務受託機関)、製薬企業

Alexandre DURAND-SALMON

(アレクサンドル・デュラン＝サルモン)

CEOalexandre.durand-salmon@banookgroup.com**SERVICES OVERVIEW**

Cardiac safety



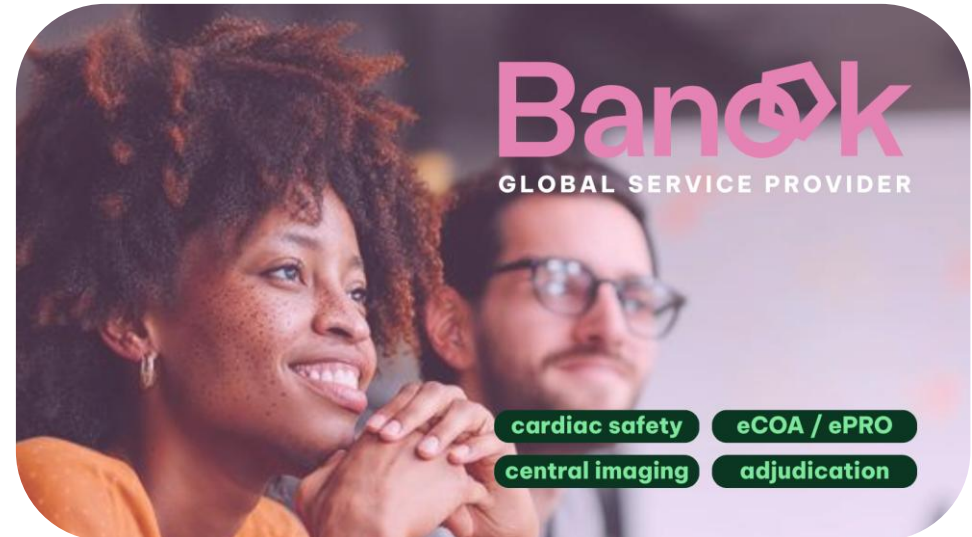
Central imaging



Endpoint adjudication



eCOA/ePRO

<https://www.banook.com/>



ICARE(アイケア)グループは、国際規格および規制の分野におけるリーダー的な存在で知られています。

当社の主な使命は、医療・ヘルスケア分野の産業プレーヤーを専門的に支援し、複雑な規制を乗り越え、医薬品や医療機器が最高水準のコンプライアンスと安全性を備えて市場に参入できるように導くことです。

高い専門知識を持ち、製品の優れた品質とコンプライアンスを確保するために不可欠な各種サービスを提供しています。

- 生体適合性および毒性評価：安全な使用を保証する厳格な評価
- バリデーションおよび適格性評価：実証された性能を保証する認証済みプロセス
- 微生物学およびコンタミネーション管理：完璧な微生物学的安全性を確保する厳密なプロトコル
- 品質保証および規制対応：妥協のないコンプライアンスを維持するための継続的なモニタリング
- トレーニングおよびコンサルティング：専門知識を共有し、完全な習得を支援



Rely on the ICARE Group to confidently navigate the regulatory and standardization landscape of healthcare products.

面談を希望する日本企業：
医療機器製造業者、医薬品コンサルタント、
規制関連業務（レギュラトリーアフェアーズ）専門企業



<https://www.groupeicare.com/>

Severine ITIER
(セヴリーヌ・イティエ)
CEO
severine.itier@groupeicare.com

Vincent BERNUS
(ヴァンサン・ベルニュ)
Commercial Director
vincent.bernus@groupeicare.com



4拠点（2大陸）から
広がる国際的ネット
ワーク



クリーンルーム3,400㎡を
含む、総面積6,500㎡の研究施設



200名の従業員



+ 200種類の標準サービス





Unither Pharmaceutical, Global CDMO, Specialized in Ophthalmology

Unither Pharmaceuticals (ユニテール・ファーマシューティカル) は、フランス発のグローバルなCDMO（医薬品の受託開発・製造機関）であり、30年以上にわたる無菌製剤の専門知識と技術革新を誇ります。特に眼科領域に強みを持ち、防腐剤の有無を問わず、無菌のユニットドーズおよびマルチドーズ製剤に対応する BFS（Blow-Fill-Seal）技術を活用し、持続可能でアクセスしやすい医療ソリューションを提供しています。

当社の開発サービスは、製薬企業およびバイオテクノロジー企業を対象に、初期段階からPoC（概念実証）、スケールアップ、市販製造に至るまで包括的に支援します。バイオ医薬品、低分子医薬品、革新的な製剤に関する豊富な経験を有しています。

また、患者中心の新規モダリティや投与プラットフォームの開発を推進するため、研究開発への積極的な投資を行っています。眼科領域を戦略的な重点分野としながらも、当社の無菌技術は注射剤、吸入剤、点鼻剤、経口剤など、さまざまな治療分野にも応用されています。

グローバルな製造ネットワークと柔軟なパートナーシップモデルを通じて、お客様が患者のニーズに応え、生活の質を向上させる安全で効果的かつ規制に準拠した治療薬を提供できるよう支援しています。

共に、眼科および無菌製剤の未来を切り拓きましょう。

面談を希望する日本企業：

大手製薬企業、中堅バイオ企業、資金調達済みの小規模バイオ企業

100+

Products sold
in countries

5 billion

Unit doses in 2024
World leader in
Blow-Fill-Seal

2300+

employees

4

continents

30+

years of experience

€522million

revenue

Natalia SERVOL (ナタリア・セルヴォル)
Director of the Ophthalmology Division

natalia.servol@unitehr-pharma.com

What makes us unique ?



Innovation-driven company

Development team
on each site



BFS worldwide leader

Large manufacturing
capacities and
competitive solutions



Scalable capacity for a permanent supply

Welcoming your
projects at anytime



Global network

Delivering products
on your local market
and worldwide

TYPES OF COLLABORATION



Contract Development & Manufacturing

for strategic outsourcing



Turnkey Products & Dossiers

for out-licensing



Co-Development

with our customers



OUR PRODUCT LIST

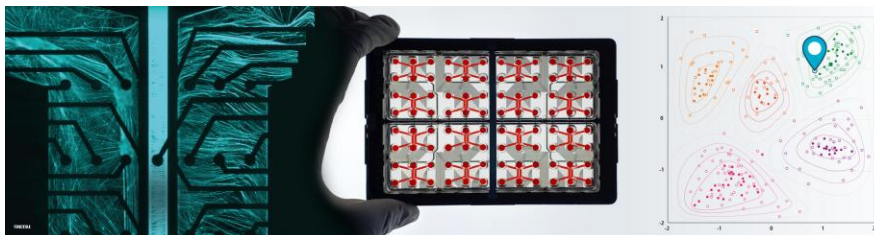


NETRI(ネトリ)は、神経系の識別能力を活用し、人類の健康改善を目指すTechbioテックバイオ分野の産業系スタートアップ企業です。

当社は、医薬品や化学物質の安全性・有効性を評価するための革新的な「Neuron-as-a-Sensor (NaaS)」スイートを提供しています。特に疼痛の定量化に注力しており、がん関連の副作用、皮膚美容 (dermo-cosmetics)、神経疾患および神経毒性に関する探索的パイプラインを展開しています。

NaaSスイートは、神経細胞が生体反応を電気信号に変換する自然の能力を活用し、世界初のコンパートメント化電気生理学プラットフォームである、標準的な96ウェルプレートに対応した「NeuroFluidics™ MEA」を備えています。このプラットフォームは、試験済みおよび参照化合物のデジタルシグネチャーライブラリのデータ生成ハブとして機能します。

臨床結果の予測を可能にするため、NaaSスイートには校正済みの神経細胞、Organ-on-Chipハードウェア、AI学習済みソフトウェア、デジタルライブラリ、解析手法が組み込まれています。



面談を希望する日本企業：
大手製薬企業



<https://netri.com/>

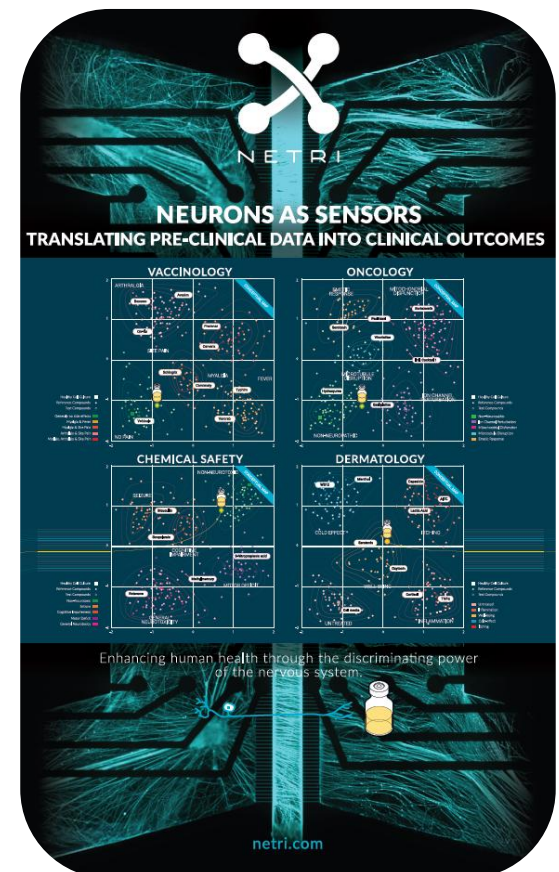
Thibault HONEGGER
(ティボー・オネゲー)

CEO & Co-founder

thibault.honegger@netri.com

**ONE MEA PLATFORM
TO INNERVATE
ALL 3D CULTURES**

DUALINK™ WELL MEA





Sounduct(サウンダクト)は、聴覚障害のソリューションを専門とする医療機器(MedTech)企業です。

主力製品である「Ossiclear (オシクリア)」は、非侵襲的なダブル骨伝導技術により、鼓膜を介さずに直接内耳へ音を届けることで聴覚をサポートします。この特許取得済みの技術は、耳珠(tragus)と乳様突起(mastoid)という2つの骨伝導ポイントを同時に活用する唯一の聴覚ソリューションです。特に雑音環境下でも聴覚スペクトル全体をカバーできることが特長です。

Sounductは聴覚のパラダイムを変革します。

Hearing will no longer come through the ear.

- 未解決の複数の難聴症状にも対応可能
- インプラントの代替えとして
- 感音性難聴・加齢性難聴(老人性難聴)など、全ての難聴タイプに対応
- 特許取得済みのトランスデューサ
- 自社開発のアルゴリズムによるトランデューサ
- 自社製造
- 自社開発のアプリケーションおよびAI音声フィルタリング機能
- 他の医療用途や産業分野への応用も可能な技術。

面談を希望する日本企業:

電子機器メーカー、潜在的な顧客・パートナー企業
(例: 補聴器販売ネットワーク、輸入業者など)

Olivier GAUTHIER (オリヴィエ・ゴートイエ)
CEO

olivier@sounduct.com



<https://sounduct.com/en/>



Institut Curie (キュリー研究所) は、フランスを代表するがんセンターであり、世界的に著名な研究センターと希少ながんを含むあらゆる種類のがん治療を行う最先端の病院グループを兼ね備えています。

1909年にマリー・キュリーによって設立され、現在はパリ、サン＝クルー、オルセーの3拠点で活動しており、「治療」、「研究」、「教育」という3つの使命のもと、3,800人以上の研究者、医師、医療専門家が一体となって取り組んでいます。

同研究所の共同研究の卓越性が評価され「カルノーラベル (Carnot Label)」を取得しています。産業界のパートナーに向けては、研究チームと臨床チームの専門知識、そして最先端の技術プラットフォームを活用したオーダーメイドの共同研究プログラムを提供しています。これらのパートナーシップは、治療標的の特定から臨床検証に至るまで、革新的ながん治療ソリューションの開発を加速させることを目的としています。

さらに、特許ポートフォリオを有しており、その多くの技術がライセンス供与可能です。

面談を希望する日本企業：
**がん関連製品(医薬品開発、機器、診断ツール、ソフトウェア)の
開発を専門とする企業**

KEY FIGURES

3800
Employees

86
Research teams

400
Medical Doctors

53000
Patients

200
ongoing clinical trials

1111
Patents

32
spin-offs

Jérémy WEBER (ジェレミー・ウェーバー)
Deputy Director, Technology Transfer Office

jeremie.weber@curie.fr



<https://curie.fr/>



Institut Pasteur(パスツール研究所)は、1887年にルイ・パスツールによって設立された慈善団体認定の非営利団体であり、現在では世界的に著名な生物医学研究機関です。フランス国内および世界中の病気と闘うという使命のもと、研究、公衆衛生、教育・人材育成、研究成果の応用開発という4つの主要分野で活動を展開しています。パリ本部のキャンパスには、3000人以上の研究者・専門家が在籍しています。

同研究所は、感染症、微生物学、免疫学における世界的なリーダーとして広く認知されており、生命システムの生物学に焦点を当てた研究を行っています。優れた研究活動は、最高水準の技術環境に設備によって支えられており、その中にはナノイメージング(クライオ電子顕微鏡、クライオ電子線トモグラフィーなど)、計算生物学、人工知能などの研究支援施設が含まれています。

将来の科学・医療における課題に対応するため、パスツール研究所では「Pasteur 2030」という野心的な戦略計画を策定しました。以下の4つの科学的優先分野に注力しています。

- 感染症および薬剤耐性との闘い
- 気候変動・環境変化が健康と疾病に与える影響の解明
- 非感染性疾患および炎症のメカニズム研究
- ライフステージにおける生理機能、感染への反応、免疫応答の研究（母子期から老年期まで）

面談を希望する日本企業の分野：

バイオテクノロジー、医療およびヘルスケア（治療、診断、予防を含み、人間だけでなく動物や生態系、地球環境も対象）、医療機器、テクノロジー、マテリアル、化学、環境（水・空気・土壌）、製造（バイオ生産）、AI/情報科学/データサイエンス、エネルギー（グリーンエネルギー）、社会的公益分野（公衆衛生、疫学、科学教育、人材育成、高齢化社会）



<https://www.pasteur.fr/en>

Maï BAN（マイ・バン）
Business Development Manager

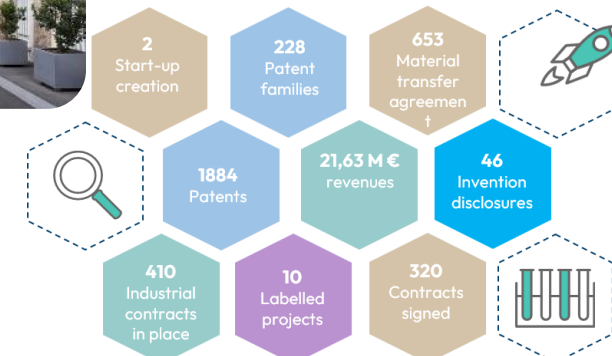
mai.ban@pasteur.fr



パスツールネットワーク：
5大陸30以上のメンバー
からなる世界的なネット
ワーク



2024年の主要データ





LYONBIOPOLE

AUVERGNE-RHÔNE-ALPES
THE HEALTH INNOVATION NETWORK

Lyonbiopole(リヨンバイオポール)は、ヘルスケア分野における競争力クラスターです。オーヴェルニュ＝ローヌ＝アルプ地域に位置しています。

活気あふれるイノベーションハブの中心

Lyonbiopoleは、フランス・オーヴェルニュ＝ローヌ＝アルプ地域に位置し、同地域は以下の分野でフランス国内No.1を誇ります：

- ・ヘルスケア製造
- ・バイオプロダクション（バイオ医薬品生産）
- ・研究開発（R&D）

この地域には、900社以上の革新的プレイヤーと150以上の産業施設が集積しています。

250 団体の会員ネットワーク

- ・208社の革新的な中小企業およびスタートアップ
- ・19社の大企業
- ・23の研究機関および大学病院

使命

ヘルスケア分野の競争力クラスターとして、以下の活動を通じて医療イノベーションを加速させています：

- ・地域内の科学・技術・医療のイノベーションネットワークの統合
- ・会員のイノベーション、成長、国際展開、生産活動を支援
- ・フランス国内外における地域ヘルスケア・エコシステムの発信とプロモーション

面談を希望する日本企業の分野：

バイオテクノロジー、製薬、診断技術および医療機器関連の企業を中心に、特にフランスの医療エコシステムに関心を持ち、フランス企業との共同開発やライセンス導入を検討している企業を対象としています。

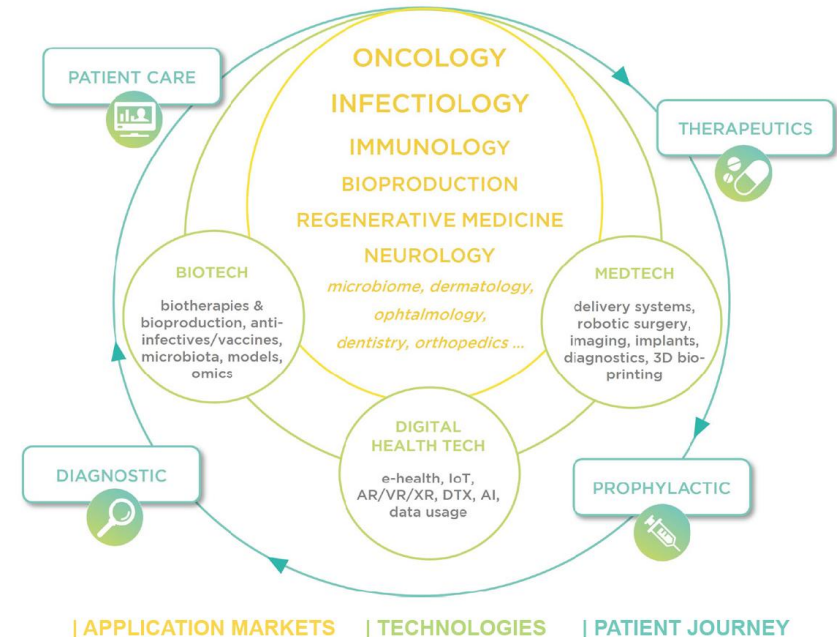


<https://lyonbiopole.com/en>

Simon GUDIN（シモン・ギュダン）
Head of International Affairs

simon.gudin@lyonbiopole.com

STRATEGIC AREA OF ACTIVITY



OUR PARTNER

ENOSIS SANTÉ THE FRENCH HEALTHTECH CLUSTER ALLIANCE

Enosis Santé (エノシス・サンテ) は、2022年にフランスの4つのヘルスケア・クラスター (BioValley France、Eurobiomed、Lyonbiopole Auvergne-Rhône-Alpes、Medicen Paris Region) によって設立されました。

Enosis Santéは各クラスター間の連携強化を行いヘルステック・イノベーション開発の加速のために革新的な企業を支援、そして、フランスの医療分野における国際的なリーダーシップをさらに高めることを目指しています。

各クラスターに所属する地域ごとの医療イノベーションのステークホルダーとの緊密なつながり、およびフランス政府との連携により、Enosis Santéは地域発の取り組みと、国家的な戦略産業の構築を結びつけるハブとしての役割を果たしています。

+1430

官民のステークホルダー

1200

革新的な企業

+400

R&D プロジェクト支援

€1,8 billion

4つのクラスターに属する企業が1年間で調達した資金

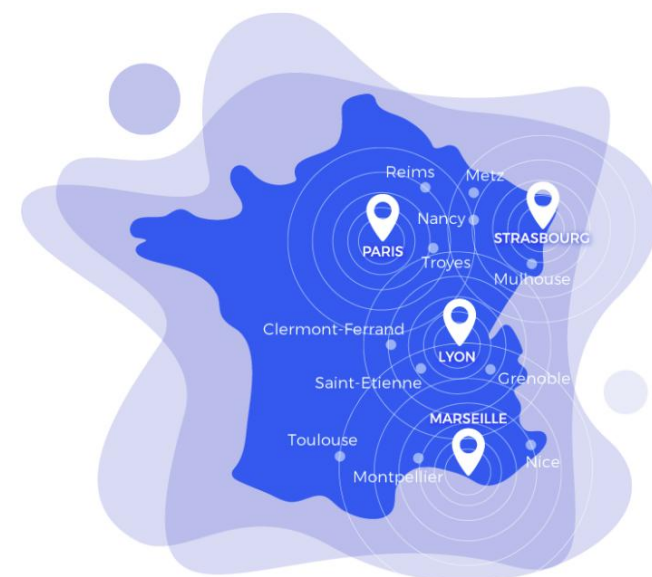
Enosis
santé

BIOVALLEY france
l'innovation santé

EUROBIOMED

LYONBIOPOLE
AUVERGNE-RHÔNE-ALPES
THE HEALTH INNOVATION NETWORK

MEDICEN
PARIS
REGION



CONTACT



日本 – 東京

Nicolas SESTIER

貿易投資部次長/上席貿易専門官
nicolas.sestier@businessfrance.fr



日本 – 東京

品田 朝美

貿易担当官
tomomi.shinada@businessfrance.fr



日本 – 東京

椎名 三花子

貿易専門官
mikako.shiina@businessfrance.fr



フランス – パリ

Xinyi CAO

BtoB 医療分野
プロジェクトマネージャー
xinyi.cao@businessfrance.fr

パートナー



Creators of business opportunities, throughout the world

公的コンサルティング機関として、フランス経済の国際発展の支援に取り組んでいます。

「適切な出会いが未来を変えることができる」、そう信じる私たちはフランスをはじめ、世界中のネットワークと専門知識を活かし起業家の皆様に価値ある機会を提供しています。

私たちのチームは、フランス企業の新市場開拓を支援し、経済活動と雇用の創出につなげるという明確な目標のもと、外国投資家の視点から見たフランスの経済的魅力的の向上に貢献しています。

主な取り組み:

- フランス発の中堅・中小企業の持続的な海外進出をサポート
- フランスが誇る産業分野および将来性のある分野を促進し競争力とイノベーションの後押し
- V.I.E（国際インターンシップ・プログラム）を通じてフランス企業と若手人材の国際展開を支援
- フランスへの外国投資の促進、価値と雇用を創出し、国際人材の誘致・定着をサポート
- フランスおよびその地域経済、ビジネス環境の魅力を世界へ発信

詳細については、<https://www.businessfrance.fr/en> をご覧ください。

